

広報



第509号

あくね

阿久根特産
アクネ
うまいネ
自然だネ



非常時に備え 人命救助の訓練を行う消防署員

平成元年

6月号

使命感



21世紀に向けて……?!

“若者に魅力あるまちづくりを”

ふるさとあくねアンケート調査集計表

Q1 あなたが日常生活で気がかり、あるいは悩みとなっているものはどんなことですか。

単位：%

内 容	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	全 体
1. 今の仕事では収入が少ない。	8.5	19.3	16.4	17.1	7.6	13.7
2. 近くに適当な勤め先がない。	20.3	8.3	15.5	12.9	7.6	12.1
3. 近くに適当な教育機関、施設がない。	8.5	11.1	10.0	5.9	6.3	7.7
4. 娯楽の機会や文化的刺激がない。	28.7	13.9	19.1	8.8	12.6	14.6
5. 騒音、悪臭など周りの生活環境が悪い。	—	4.2	1.8	5.9	6.9	4.6
6. 日常の買い物が地元商店ではまかなえない。	8.5	5.6	3.6	7.1	2.5	5.1
7. ラジオ、テレビなどの受信・受信状態が悪い。	5.1	4.2	1.8	2.4	2.5	2.8
8. あとつぎがもどってこない。	—	—	0.9	5.9	7.5	4.0
9. 老後の生活に不安がある。	8.5	16.7	20.9	16.4	25.8	19.1
10. 地域住民のまとまりがない。	5.1	11.1	5.5	9.4	8.8	8.3
11. 特に気がかりや悩みはない。	3.4	2.8	1.8	4.1	8.8	4.7
12. その他	3.4	2.8	2.7	4.1	3.1	3.3
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	



21世紀の阿久根市を担う子どもたちは今……(練習で心身をきたえる阿久根陸上スポーツ少年団)

ふるさとあぐね

アンケート調査

今年度は元号が改まり「平成」という新しい時代を迎えました。が、当市におきましても新たな展望のもとに市勢発展のため各種施策を推進してゆく一つの節目でもあります。

そこで、市ではこのほど市民の皆さんにお願いし「ふるさとあぐねアンケート調査」を実施しました。(約二〇〇人調査)

これは、今後二十一世紀に向けて市の総合開発計画を策定するうえでの参考にもさせていたたくアンケート調査であり、また、国が全国市町村を対象に一律一億円の交付金を行う「ふるさと創生」事業についてもアイデア等を伺いました。

この「ふるさと創生」事業に対する意見の中で多かったのは「大島の観光施設整備、リゾート化」「海釣り公園の建設」「水族館建設」「企業誘致の資金」「特産品開発」などがありました。今回のこのアンケート調査で、市民の皆さんが今一番何を望み、将来の阿久根市はどうあるべきか、大いに参考になることと思います。

そこで、その主なアンケート調査の結果を紹介いたします。

Q2 あなたが日常生活で不便に感じていることはどのようなことですか。

単位：％

内 容	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	全 体
1. 道路が未整備である。	11.3	13.8	6.7	12.0	9.5	10.4
2. バス、鉄道などの交通の便が悪い。	8.1	7.5	8.3	5.7	7.3	7.1
3. 公共施設までが遠い。あるいは未整備である。	1.6	3.7	6.7	5.1	7.8	5.7
4. 農林道や漁港などが未整備である。	4.8	5.0	5.0	7.4	6.7	6.2
5. スポーツ、レクリエーション、文化教養施設が少ない。	22.6	6.3	13.3	7.4	10.6	10.9
6. 医療施設や福祉施設が不十分である。	8.1	18.8	18.3	14.3	15.6	15.4
7. 上下水道、排水施設などが未整備である。	9.7	10.0	14.2	10.4	9.5	10.7
8. 公営住宅などの住宅施設、住宅戸数が少ない。	6.5	2.5	3.3	5.1	1.1	3.4
9. 土地価格が高い、または適当な宅地が少ない。	4.8	11.3	5.8	12.0	10.6	9.6
10. 公民館施設が不十分、未整備である。	—	3.7	4.2	1.7	2.8	2.6
11. 公園などの憩いの場が少ない。	19.3	10.0	12.5	10.9	9.5	11.5
12. 特に不便に感じることはない。	—	3.7	1.7	6.3	8.4	5.0
13. その他	3.2	3.7	—	1.7	0.6	1.5
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	



自分たちのまちは自分たちの手できれいにと
市街地の空き缶拾いをする阿久根中学校生徒



海開きを前に海岸清掃をする三笠中学校の生徒
(臨本海水浴場)

Q3 あなたが地域に魅力や誇りを感じるのとはどのようなことですか。

単位：％

内 容	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	全 体
1. 豊かで美しい自然	30.0	36.3	28.7	25.5	24.7	27.4
2. 豊かな人情	15.8	10.9	16.2	18.6	18.7	17.1
3. ゆったりして、落ち着きのある環境	13.6	16.4	8.8	13.1	10.7	12.1
4. 豊富な特産品	9.0	12.7	13.8	11.8	13.3	12.5
5. 祭や行事	—	7.3	6.2	4.8	4.0	4.6
6. 伝統的な芸能、文化、歴史	9.0	7.3	3.8	6.2	5.3	5.9
7. 地域住民の連帯感	9.0	3.6	10.0	13.1	9.3	9.9
8. 特に魅力や誇りはない。	13.6	5.5	12.5	6.2	12.0	9.7
9. その他	—	—	—	0.7	2.0	0.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

Q4 本市は過疎振興地域に指定されておりますが、若者の定着をはかるためにどのような対策が必要だと考えますか

単位：％

内 容	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	全 体
1. 若者が働ける企業の誘致	26.7	26.9	27.0	25.6	26.2	26.3
2. 地場産業おこし	8.0	9.8	9.5	18.3	18.3	14.5
3. 観光、レクリエーション施設などの開発、整備	18.7	13.4	16.7	12.0	14.4	14.5
4. 美術館、コンサートホールなどの文化教養施設の建設、整備	9.3	8.5	12.7	6.8	8.9	9.0
5. 道路などの交通網の整備	8.0	13.4	9.5	11.0	10.9	10.7
6. 住宅施設の整備・拡充	5.3	12.2	3.2	7.3	3.0	5.6
7. スポーツ、娯楽施設の充実	16.0	2.4	10.3	3.7	7.9	7.4
8. 若者間の交流、交際機会の場づくり	8.0	12.2	10.3	13.7	8.9	10.8
9. その他	—	1.2	0.8	1.6	1.5	1.2
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	



新しい特産をと、キノコ「新ヒラタケ」栽培中の
農林業振興センター



大型漁船も入港し、ますます活気をおびてくる
阿久根漁港

Q5 市勢発展のため、あなたは今後どのような施策が最も効果的だと思いますか。

単位：％

内 容	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	全 体
1. 企業誘致	25.0	20.7	19.4	19.0	18.3	19.7
2. 農林漁業の振興	2.5	3.3	7.5	11.2	13.2	9.1
3. 商工業の振興	2.5	6.5	6.7	8.4	6.6	6.7
4. リゾート（保養地・娯楽施設）の開発	16.3	14.1	7.5	7.4	8.0	9.4
5. 道路、港、加工施設などの産業基盤施設の整備	5.0	6.5	4.5	8.4	5.6	6.3
6. 地域資源などを活用した特産品の開発	5.0	3.2	4.5	8.8	7.0	6.4
7. 下水道、公園などの生活環境に関する施設の整備	6.2	7.6	3.7	4.2	7.0	5.6
8. 高齢者対策など福祉施設の充実	3.7	5.4	6.7	8.4	15.0	9.1
9. 文化施設の整備	3.7	4.4	8.9	3.3	2.8	4.3
10. 人材の育成	5.0	7.6	12.7	7.9	8.0	8.5
11. イベント（祭・行事）などの実施による観光の振興	7.5	5.4	1.5	2.3	1.9	3.0
12. 国際交流および地域間交流の促進	5.0	2.2	3.0	2.3	1.4	2.5
13. 通信・連絡網の整備、促進	1.3	1.1	—	1.4	0.5	0.8
14. 生涯学習の推進	2.5	3.3	3.7	1.9	2.4	2.6
15. 地域のイメージ形成およびイメージアップ	7.5	6.5	8.2	3.7	1.4	4.5
16. その他	1.3	2.2	1.5	1.4	0.9	1.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

Q6 あなたは将来の阿久根市を考えた場合、「ふるさと創生」のいう独創的で個性的な地域づくりをすすめるために一億円はどのような分野で使うと最も効果的だと思いますか。

単位：％

内 容	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	全 体
1. 産業振興	14.3	21.1	26.8	35.6	25.9	27.0
2. 教育、文化	10.7	10.5	17.9	8.1	10.3	11.1
3. 医療、福祉	10.7	21.1	17.9	18.4	29.3	21.9
4. 環境整備	17.9	13.2	17.9	12.6	14.7	14.8
5. 観光、リゾート関連	42.8	28.9	19.5	20.7	17.2	22.1
6. 祭、イベント開催	3.6	2.6	—	—	1.7	1.2
7. その他	—	2.6	—	4.6	0.9	1.9
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

山下正雄さんらに 市民特別表彰

功労者表彰は

奥ますあさんら25人と8団体

毎年行われている市民表彰式が、今年は五月三十日、市中央公民館で盛大に開かれました。式には、市議会議員や区長、団体長など約二百人が出席。まず初めに新市勝記市長が「今後、も郷土の発展のため、良き指導者として市民の模範となつてこ

盛大に行われた市民表彰式

平成元年 市民表彰式

尽力ご協力をお願いします」とあいさつ。このあと早速表彰が行われ、市政発展のため永年にわたり社会に貢献された方及び一般篤行のあった方を市民の模範として表彰する市民特別表彰では山下正雄さんら4人を表彰。また、地方自治、社会福祉など各分野で功労のあった方々を表彰する功労者表彰では小浦時衛さんなど二十五人と八団体を表彰。新市市長から一人ずつ表彰状と記念品等が贈られると、出席者から功績をたたえる大きな拍手が送られていました。

平成元年 市民表彰受賞



新市市長を囲んで市民特別表彰者（上）と
功労者表彰者（下）



市民特別表彰

（敬称略）

▽地方自治部門

山下正雄（66） 橋之浦西区
昭和二十二年に三笠町消防団中央分団に入団し、五十二年から六十年までは市消防団団長として市民の生命と財産を守るため先頭にたって貢献。

▽特別感謝

川畑優子（62） 鹿兒島市

故川畑強前市長の夫人。故人の遺志を尊重し、市民の読書活動と市立図書館の充実に役立ててほしいと三百万円を寄付。

丹宗三郎（82） 町区

故丹宗律光画伯の弟。郷土が生

功労者表彰

（敬称略）

▽地方自治部門

小浦時衛（区長）松尾直義（同）
小田正美（同）太田泰雄（同）
吉田次雄（同）石原辰雄（同）
田上始（交通安全協力員）桐野上区（納税優良）遠見ヶ岡区（同）

んだ丹宗律光画伯の貴重な植物
図鑑十冊を寄贈。
市社会福祉協議会
会長 斎藤洋三
同協議会から市民の読書活動と市立図書館の充実に役立ててほしいと昭和五十一年度に百万円五十六年度から毎年三十五万円相当の図書を寄贈。

▽産業経済部門

田上實（農業）富田寛治（同）
簡豊志（同）笹原勇（同）中平茂（土地改良事業）富古敏（水産業）倉津千晴（漁業）倉津十市（同）福浦幸吉（同）橋口泰弘（鮮魚仲買業）鶴崎一男（水産加工業）井上淳（商店街活性化）西勘三郎（同）尻無濱み子（同）下南泰兵衛（新製品開発）岩崎國蔵（観光客誘致）菱野区（道路愛護清掃）大下区（同）
▽社会福祉部門
磯貝春信（精神者育成）弓木野区（国民年金検認率優良）尻無上区（同）仲仁田区（同）
▽教育文化部門
奥ます系（婦人会育成）

議長に 若松富春氏

副議長に 京田 勇氏

第一回 臨時市議会

平成元年第一回臨時市議会が五月一日から十日まで開かれましたが、十日の本会議で議長や副議長の選挙、各常任委員の選任などが行われました。

選挙の結果、新議長には若松富春氏(57)、副議長には京田 勇氏(61)がそれぞれ選ばれました。また、このあと各常任委員や北薩広域行政事務組合議会議員、阿久根地区消防組合議会議員などの選任が行われ、議会選出の監査委員には富吉福蔵氏(68)が選ばれました。

開かれた議会運営・議会活動を

阿久根市議会議長 若松 富春



第十七代阿久根市議会議長に選任されました。浅学非才の身ではございますが、その職責の重大さを考えますとき、身の引き締まる思いで一杯でございます。

しかしながら就任しましたからには微力ではございますが誠心誠意市民福祉の向上、市勢発展のため全力投球をいたします。

去る五月十日の第一回臨時市議会におきまして、不肖私、

たす覚悟でございます。皆様方のご理解とご支援の程を心からお願ひ申し上げます。今日の社会情勢は国の内外共に大変厳しい時であります。農産物輸入自由化や消費税等、リクルートに端を発した政治不信等々本市におきましても重大なる諸問題が山積しております。かかる時私は先輩同僚各位のご指導ご協力をいただき市民のご期待に迅速に対応できる開かれた議会運営、議会活動をめざし、最善の努力をいたすことをお誓ひいたします。

委員会等の構成

▽総務委員会(八人)

委員長 新坂 泰典
副委員長 島中 保
委員 西田己之助 児玉 利彦
別府 国義 田上 正
富吉 福蔵 若松 富春

▽産業建設委員会(八人)

委員長 的場 一男
副委員長 山田 勝
委員 平田 修二 築地新 格
中村 健一 折橋 伸幸
山田 政 京田 勇

▽文教厚生委員会(七人)

委員長 野口 末一
副委員長 鶴岡 辰男
委員 谷口 繁 河野 義夫
迫口 保雄 梶尾孫兵衛
坂元 竜馬

▽議会運営委員会(九人)

委員長 築地新 格
副委員長 島中 保
委員 谷口 繁 西田己之助
鶴岡 辰男 野口 末一
山田 勝 的場 一男
新坂 泰典

▽議会選出監査委員

富吉 福蔵

▽北薩広域行政事務組合議会議員

谷口 繁 山田 政
富吉 福蔵
▽阿久根地区消防組合議会議員
平田 修二 別府 国義
児玉 利彦 河野 義夫

▽税の相談日

7月20日(木)
午前10時～午後3時
▽場所 阿久根商工会議所

▽年金相談日

7月20日(木)
午前10時～午後4時
市役所

▽交通事故相談日

7月13日(木)
午前9時30分～午後4時
市民相談室

●消防ニュース

() は今年の累計
5月の火災発生数 0 (10)
5月の救急車出動回数 60 (28)



災害は忘れたころに……

大雨

家のまわり大丈夫ですか!?

温暖な春の季節が終わると待ち受けたようにいやな「梅雨」の時期を迎え、また、引き続き「台風」の季節もやってきます。梅雨や台風といいますが、頭に浮かんでくるのが「災害」であります。

この時期になると、必ずといっていいほど大雨などによる「がけ崩れ」が市内のあちこちで起き、皆さん方の中にもヒヤッとされた方も多くいることと思います。

災害の前触れ

市内の災害で多いのが「がけ崩れ」です。地中にしみ込んだ水が地盤の抵抗力を弱める結果起こります。特に傾斜三十度以上のがけはすべて災害発生の危険があると考えた方がいいでしょう。



思い出すだけでも恐い昭和46年の大雨災害（波留）

危険箇所を点検し 対策を検討——市

がけ崩れは突然起き、その上スピードが速いため、亡くなる人も多い災害です。被害の及ぶ範囲は、がけの高さの二倍から三倍の距離に達するといわれています。

などがありません。災害が起きてしまつてから、「しまった」では遅いのです。「これくらい大丈夫」という油断がとりかえしのつかない大きな災害につながることは申しあげるまでもないことであります。

「がけ」などが近くにある家では、ふだんから気象情報に注意するとともに、家のまわりを点検し、防災知識をもつことが大事です。また、避難場所、避難路を決めておき、危ないと思ったら早めに避難しましょう。何よりも生命が第一です。



災害危険箇所を点検する新市市長ら（脇本新田川付近）



東京からもかけつけ今年は3人 健やかな成長を願 「ひな女祭り」

当市の伝統行事のひとつとして知られる佐賀区の「ひな女祭り」



り」が今年は五月十二日、多くの見物客が訪れ、にぎやかに開かれました。

ひな女祭りは、毎年お釈迦さまの誕生日である旧暦の四月八日に同区の神社の境内で行われていますが、今年は天候が思わしくなかったため公民館で開催。同区出身の男性が結婚して、この一年間に生まれた長女（ひな

女）だけを祝い、子孫繁栄と健やかな成長を願うとともに、ひな女を後向きに背おって踊り、お披露目もかねている祭りです。

今年のひな女は東京都に住む佐藤菜津美ちゃん、出水市に住む藤原香織ちゃん、市内に住む浜崎舞ちゃん、太鼓や三味線のハンヤ節の曲に合わせて、おじいちゃんやおばあちゃん、親族の方などがひな女を背おって次々と踊りつづけた。館内は見物人からの大きな拍手でわいていました。

歌を聞いて“元気で長生きを”

ライオンズクラブカラオケ同好会が特老を慰問

5月23日、阿久根ライオンズクラブのカラオケ同好会の皆さんが特老桜ヶ丘荘を訪れ、歌のプレゼントを行いました。

訪れたのは同会の大田幹生会長ら7人で各2曲ずつを披露。おじいちゃんやおばあちゃんらは、心のこもった歌のプレゼントに手拍子をたたいたりして、ニコニコしながら大変喜んでいました。



笠山を桜の名所に「1000本植樹」 地元民に寄贈～ロータリークラブ

阿久根ロータリークラブでは、桜の苗木1,000本を購入し、3年かけて古里、松ヶ根、大鹿の地区民と協力して笠山地区に植樹。白山神社広場には桜の碑も建立。これは、同クラブの設立15周年記念事業のひとつとして行われたもので、5月27日の記念祝賀会で地区民に贈呈（写真）されました。

同地区では大変喜んでおり、桜の名所となることを期待しています。



がんばれ
地元企業

会社訪問⑥

社長

阿部 信夫さん(大阪府)
花木 実義さん(高之口)

花木 社長 (62)

Q 当市に会社が設立されたのは何年ですか。

A 昭和五十七年五月に設立し、創立七年目になります。

Q 現在の従業員数は何人ですか。

A 湯地区の本社工場と脇本工場を合わせて男性が十四人、女性が二百二人で合計二百三十六人の人たちが働いています。



株式会社 阿久根ソーイング

Q 製造している商品名などを具体的に聞かせてください。

A 紳士シャツ(ドレス)が日産千八百枚、カジュアルシャツが二千二百枚、合計四千枚を裁断から縫製、仕上までの一貫作業で行っています。

Q 商品などの主な出荷先はどこですか。

A 一部は大阪の丸九信シャツに出荷し、仕上済の製品は東京、大阪、名古屋などの有名デパート等に直接出荷しています。

Q 会社の組織などをお聞かせください。

A 本社には裁断工場、縫製第



みんなが求める

「シャツ」づくりをめざす

雇用増大も計画

設、人員も二百人を越す企業として成長。六十二年十月に現地法人阿久根ソーイングとして発足し、裁断から縫製、仕上までシャツの一貫生産体系に移行し、社会の需用に迅速に対応できる体制をとっています。

今後はさらに各部門の増設を実施し、常に社会が求める着心地のよい製品作りをめざし新製品開発のための社員の研修と増員を計画していますのでよろしくお願ひします。

一工場、第二工場、第三工場、仕上工場、脇本には裁断工場、縫製第四工場、第五工場があります。本社に生産課長、脇本に生産長があり、各工場に主任をおき、主任の下に各工程毎の班長がいます。

Q 会社の職場づくりとして、どのようなことを実施していますか。

A 年一回の研修旅行やミニバレーボール大会などを行っています。女性が多いせいが大変にぎやかに楽しく開かれています。

Q 社員には、どのようなことに心がけるよう言っていますか。

A 「他人に迷惑をかけない」これは社会的にも、また、社内の作業面でも流れ作業のため次の工程の人に迷惑にならないようにとの意味からです。

Q 最後に会社のPRもあわせて抱負をお聞かせください。

A 当社は、元丸信シャツ阿久根工場として昭和五十七年に創業を開始。当時社員四十人から出発し、五十八年に第二工場を増設、六十年には脇本工場も増

実践活動

「阿久根市 4Hクラブ」

グループ紹介
⑥7

私達阿久根市四Hクラブは、阿久根地域に住む若い農業後継者で組織されています。現在クラブ員が十二人で、その内女子クラブ員が一人です。クラブ活動は月一回の定例会、部門別による農家視察、それと年一回の研修旅行等を行っています。定例会では次の行事の話し合いと自分達の家の経営について

語り合ったりしていますが、一人一人が経営者もしくは、その中心的な役割を担っています。で優れた経営者になる為に日夜努力しているところです。市の行事への参加としては、夏祭り及び産業祭等があります。活動の中で共同プロジェクトとして毎年農作物を作っていますが全員で収穫する時の喜びは、作物

の出来、不出来に関係なく最高です。とにかく他の活動団体には絶対に得られないものがあります。市内で少しでも農業に携わっている方、男女年齢を問わず入会をお待ちしています。今年も県の行事として夏の祭典が七月に阿久根大島で行われますが市民の皆様のご協力をお願いします。代表者(根比空二)



郷土資料館の展示資料紹介

貝の化石と

珪化木 ②

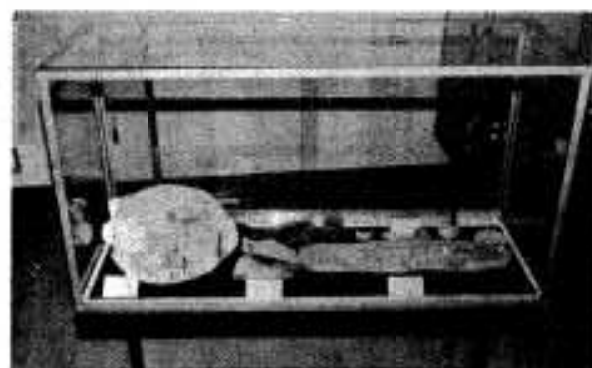
▼貝の化石

港橋架替の基礎工事中発見されました。大、中、小の三個が略ぼ完全な型をしています。一個は殻頂は欠けていますが、同心円状の白い線がはっきりしています。アサリに似ています。矢がすり模様ではなく、イセシラガイの化石ではないかと思われまふ。そうであれば第四紀頃で、一万年以上も前のものでしょう。

今一個は前の貝より小さいが完全な型をしています。殻頂部分だけが紅色をして後は黒くて無数の寄生物の付着した跡らしいものがみられます。

▼珪化木

佐湯鼻の西側で発見されました。



た。鹿大の石川秀雄助教授と県立博物館の春田正直氏の調査によりまずと、珪化木は化石の一種で広葉樹が供給世(約二五〇万年前)頃溶結凝灰岩の亀裂の部分に樹木が入りこみ、節の亀裂より噴出する温泉によって、珪酸分が滲透し、木質が木たん白石に珪化したものと報告されています。この他、隼人小に勤務されていた馬場園益男先生の寄贈されたブラジルの魚の化石や獅子島の化石が展示されています。

おかあさん ありがとう (52)

雄太くんとおかあさんのまゆみさん



梅山 雄太 (7歳)
 おかあさんは、まいにちあさ5じにおきておとうさんをおしごとにおくってやります。
 ゆうたとねえちゃんがおおきくなるようにいつもおいしいごはんをつくってくれます。おちやわんもたくさんあるからあらうのがたいへんです。
 さかないちばに、おうちのおしごとのでつだいにもいきます。
 これからもからだにきをつけて、げんきでがんばってほしいとおもいます。

浜区

友だちの輪 (26)



大尾区
 川畑悦子さん (24)

○趣味 料理 ウィンドショッピング
 ○好きなタイプ 思いやりがあってユニークな人
 ○好きなことば ふれあい
 ○思い出や喜び 東京からリターンして、好きだったファッション関係に勤められ、いろいろな人とふれあい、知りあえた事

※次の友だちを紹介してください
 横手区の牛之浜礼子さん
 次はあなたの出番です。

阿久根短歌会

車窓より夕映ゆる病院見つ過ぐ友乳癌に過ぎしかの窓

新聞の歌壇に見しと消息の絶えあし友が電話くれたり

日もすがら雨にけぶらふ紫尾の峰仰ぐ宿の辺百合の香のたつ

消費税支拂ふ日々に或時は蔭の手作りの佃煮に足る

雲雀のこゑひさびさにきく遥か来し大観峰のいただきにして

黄のルービンあざやかなりし桑畑宅地となりてすでに家建つ

道覆ふ桜並木はときならぬ雲ののちの寒き花の香

葉ざくらの映ゆる坂道荷を分ち老いたる夫婦登りゆくみゆ

新港の拡張なりしまな下の海狭く見ゆ島の迫りて

冬海に衝突し沈みし船の事故今日の授業の教材にせり

愛媛 小島幸太郎

図書館だより



△辻井喬「深夜の遊航」△林真理子「幕はおりたのだろうか」
 △大沢在昌「氷の森」△夢枕獏「鮎師」△大江健三郎「人生の親戚」△立松和平「光線」△原田宗典「スメル男」△筒井康隆「残像に口紅を」△太田治子「気ままなお弁当箱」△レイモンド・カーヴァー「ささやかだけれど役にたつこと」△池内紀「天のある人」△仁田義男「画狂一代」
 △森瑠子「夜の長い叫び」△群ようこ「無印OL物語」△落合恵子「さよならリトルガール」
 △高階秀爾「世紀末の美神たち」
 △三木卓「感星の午後」吹く風
 △沢田ふじ子「天涯の花」△小林信彦「ヨラムは笑う」△吉川漸「昭和ルーニース伝」△田辺聖子「ブス愚痴録」△戸板康二「食卓の微笑」△黒井千次「銀座物語」△遠藤周作「春は馬車に乗って」△津村節子「幸福村」



福浦博喜・幸代さんの長女

(黒之浜区)

「私、今2歳。お父さんがとってきた魚の刺身が大好きなの。果物ではリンゴが好きな。いつも京平兄ちゃんと遊んでいるんだけど、たまにはオモチャのとりあいでケンカもするのよ。でも、お兄ちゃんとはとってもやさしいの。うらやましいでしょう。これからもよろしくね。」悠衣

ハリー私「悠衣」です ヨロシクネ!!

誕生

おめでとう



出生児 保護者(区名)
青木 保憲 誠 (丸内)
高村 綾 英明 (大丸)
下澤 秀太 三喜男 (上原)
柏木 克貴 義成 (浦)

大尾あゆみ 英樹 (浦)
宮野 悠介 榮蔵 (町)
川上 路末 精市 (大丸)
杉 佑亮 重雄 (町)
松永 里佐 市夫 (高松)
早水 杏那 憲志 (高之口)
小谷 美香子 哲朗 (下村)
尾崎 和生 幸成 (上原)
大山 元希 達也 (折口東)
黒永麻衣子 浩昭 (下村)
砂畑 匡則 弘美 (中村)
大田 住明 岳文 (尻無中)
大瀧 早紀 保 (大瀧)
富山 和美 原古 (牧内)
黒木巧太郎 光明 (桐野下)
川畑貴世実 世志仁 (高之口)
寛 賢人 洋一 (渡留)
久留 達朗 東起夫 (大丸)

在宅医さん

日曜、祭日の在宅医さんの診療時間は午前9時から午後5時までです。急患の方以外はご連絡ください。

○6月25日

国立療養所阿久根 ①331 (新町)
北国外科 ②0016 (町)

平医院 ③2626 (古里)
○7月2日

上関医院 ④1055 (町)
林胃腸科・外科 ⑤3639 (大丸)
石原医院 ⑥0045 (橋之東)

○7月9日
有村婦人内科 ⑦4180 (栄町)
上野医院 ⑧0420 (町)
脇本病院 ⑨2121 (橋之西)

○7月16日
大塚眼科 ⑩0306 (浜)
田中外科 ⑪0553 (大丸)
浜之上医院 ⑫2600 (脇馬場)

給油所の日曜当番店

○6月25日

マルハ商事 (鴻) ⑬1555
阿久根石油 (脇馬場) ⑭0038

○7月2日
池上石油 (新町) ⑮0807
阿久根石油 (港町) ⑯2430

○7月9日
築瀬石油 (赤瀬川) ⑰0093
阿久根石油 (橋本) ⑱0389

○7月16日
阿久根石油 (バイパス) ⑲0389

こめいふくを

お祈りします

死亡者 年齢(区名)

南 義信 74 (古里) 婦人科
佐藤 ミキ 70 (佐湯) 弘

倉津 シヅノ 68 (倉津) 敏
武内 ニワ 90 (波留) 強

川畑 住義 87 (川畑中) 清実
下藤 ソノエ 77 (大丸) 利

築瀬 サキ 63 (田代下) 力男
川畑 ツヤ子 68 (鴻) 倉津三義

松永 幸太郎 82 (上野) スミエ
上山 サツヨ 89 (新町) 渡路シズエ

鶴崎 宏 66 (上野) トミ子
川原 力 51 (新町) チエ子

南国殖産 (鶴見町) ②0362
マルハ商事 (橋本) ③0688

社協だより

次の方々から市社会福祉協議会に香典返し等の寄付がありました。ありがとうございます。

(敬称略)
安武サチ(山馬場)知識兼次(同)

倉津敏(倉津)児玉榮二(新町)
武内強(波留)佐藤弘(佐湯)

下脇一利(大丸)松元信義(町)
尾上英二(飛松)松崎礼子(大丸)

▽篤志寄付 奥ますえ(山馬場)

ワんちゃんのひきとり

6月27日
7月4日・13日
午前10時〜10時30分
保健センター

人口

住民基本台帳人口と世帯数
6月1日現在
()は5月1日から
人口 28,858 (-21)
男 13,374 (-20)
女 15,484 (-1)
世帯数 10,353 (+13)

田中 大男 61 (町) 三千穂
八郷末次郎 78 (八郷) 清春
宮前ナシキク 83 (丸内) 敏美
松崎 正廣 41 (大丸) 礼子
中村フジノ 80 (仲仁田) 正
波留 ミ子 87 (大丸) 修
寺地 五助 68 (尻無下) トナセ
寺地 キノエ 71 (尻無中) 幸喜
嶋 ツルエ 74 (永田上) 勝義
山下 トメ 83 (長野) 進の美園
馬見新庄蔵 67 (大川島) テル
畑添 末義 74 (下村) 健一
牛濱チミチ 76 (尾崎) 清秀
下田チカミ 75 (新町) 豊
的場シズ子 63 (大林) 一盛
川畑ケサノ 70 (長野) 進の美園
知識 京子 40 (山馬場) 兼次

国民年金保険料

納付済期間の確認はお早めに!!

平成元年度中に六十歳を迎える人は、昭和四年四月二日から昭和五年四月一日までに生まれただけですが、最近、老齢基礎年金を請求しようとする時になって、いざ保険料の納付状況を確認してみると、これまで納めた保険料の期間が不足して請求できない例があります。

国民年金の保険料の納付期間は、あなたの大切な財産です。お早めに自分の目で確認をして、納め忘れていた保険料や過去に保険料申請免除等の期間があったら追納をして、少しでも多くの年金が受けられるよう老後に向けて楽しい生活ができるようにしましょう。

サービス業基本調査 事業所名簿整備調査にご協力を!

総務庁では、7月1日現在でサービス業基本調査と事業所名簿整備調査を実施します。

サービス業基本調査は、サービス業事業所の事業活動の実態を調査し、事業所名簿整備調査は事業所の新設、廃業等の異動状況を調査します。

6月下旬から調査員が各事業所を訪問して、調査票の記入をお願いしますので、調査にご協力くださるようお願いいたします。

詳しくは、市企画課統計調査係まで
☎ 1211 (内) 232

海水浴場監視人など アルバイト募集

◎海水浴場監視人

▽場所 脇本海水浴場 大川

▽期間 七月十一日～八月二

十五日

▽資格 一般 大学生(市内

出身者)

◎海水浴場監視人

▽場所 阿久根大島 脇本海

水浴場 大川島海水浴場

▽期間 七月十五日～八月二

十日

▽資格 大学生(市内出身者)

◎駅前観光案内人

▽阿久根駅前

▽期間 七月十五日～八月二

十日

▽資格 市内在住の女性

応募締め切りは六月三十日午

後五時まで 市商工観光課へ

☎ 1211 (内) 111 か 112

保母試験

8月8日・11日

▽試験日 鹿児島会場 八月八

日(火)・十一日(金)

▽試験科目 社会福祉事業一般、

児童福祉事業概論、児童心理

学及び精神衛生、保健衛生学

及び生理学、看護学及び実習、

栄養学及び実習、保健理論、

農薬散布は 注意を

六月十六日から七月十五日ま

では、農薬安全使用月間です。

農薬は、農産物の生産拡大に

重要な役割を果たしていますが、

万一、使用法を誤れば散布する

人はもちろん、動植物等の自然

生態にも大きな影響を及ぼしま

す。農薬を使用する際は、次の

ことに気をつけましょう。

○農薬を使用する時は、容器に

表示している使用法・注意事項

等をよく読んでから使用しまし

ょう。

○農薬散布は、体調の良い日に

行い、防除衣、マスク、手袋等

を必ず着用しましょう。また、

長時間の散布や日中の散布はさ

う。

け、風向きにも十分注意しまし

う。

○散布後の空きびんや空袋は用

水路や川などに捨てないように

し。残った農薬は保管庫等で厳

重に保管しましょう。

○農薬を散布した日は、十分な

睡眠をとるように心がけまし

う。

なお、病害虫防除の方法等につ

いて、テレホンサービスを行っ

ていますので、ご活用ください。

テレホンサービスは、次のと

おりです。

○主に北薩地域の方は

☎ 0996 3000

編集後記

公園や道路などで、よく目に

つくのが空き缶の投げ捨てです。

ビドイのはチリカゴが近くに

あるのにもかかわらず捨てられ

ており不思議でなりません。

「たぶん子どもだろう」と片

付けてしまえばそれまで。案外、

大人にも心当たりがあるのでは

ないでしょうか。

まもなく冷たい街ジュース等

を一段と欲しくなる暑い夏がやっ

てきます。

「たかが空き缶一個」この考

えが環境美化ばかりか、心の美

しさまでも知らないうちに汚し

てしまっているのでは……

阿久根市鶴見町200番地

阿久根市役所編集発行